

別記1

業務概要書

1 業務概要

(1) 業務名

設計業務委託（河川・交付）

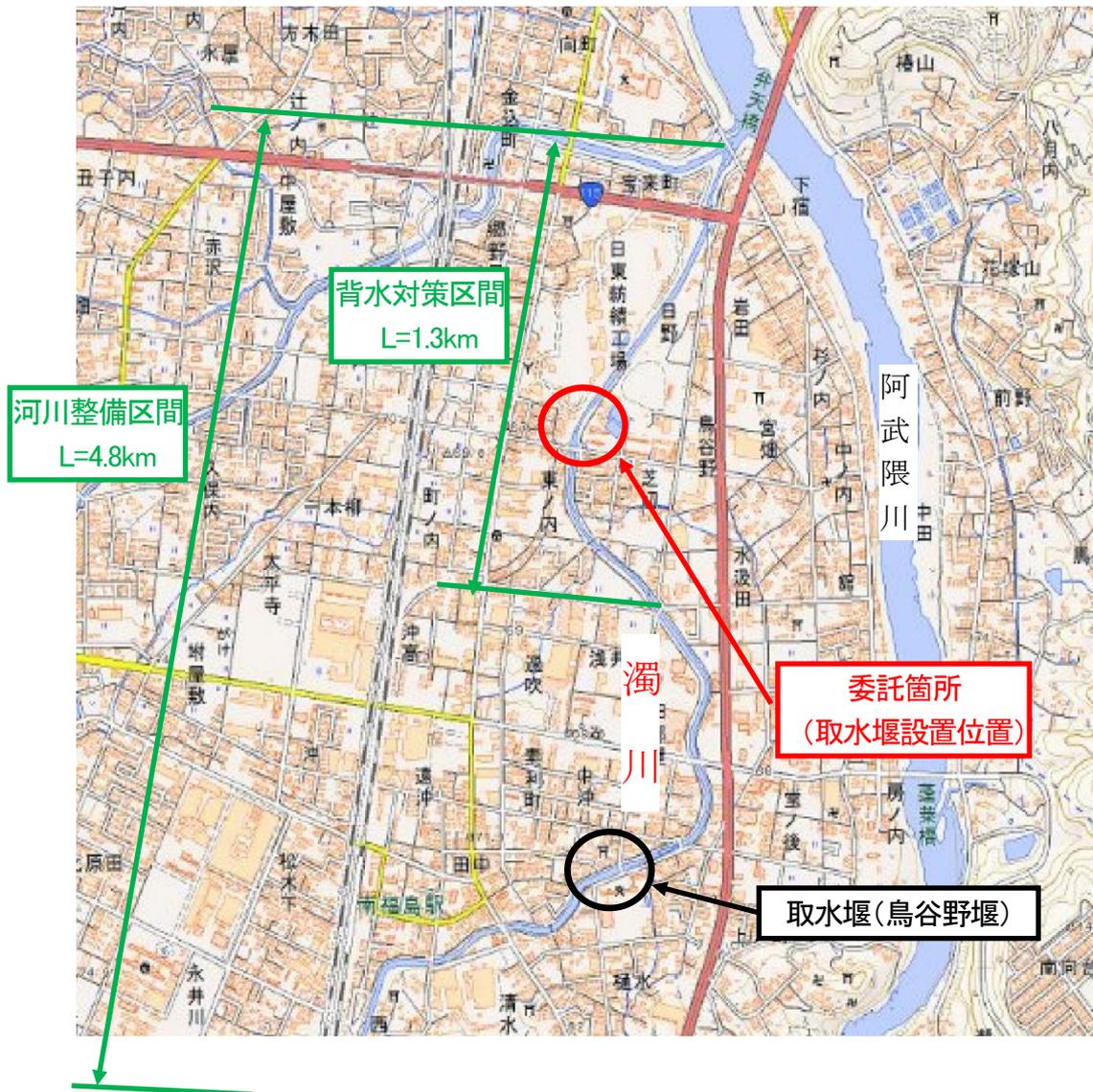
(2) 業務箇所

濁川筋 福島市鳥谷野地内 鳥谷野堰

(3) 業務箇所に関する管内

県北建設事務所管内

【位置図】



(4) 業務内容

- ① 種 別 土木設計
- ② 業務内容 取水堰予備設計一式
- ③ 工期（予定） 令和6年8月～令和7年3月 （201日間）

2 業務の背景・目的・課題等

(1) 業務の背景

濁川は、阿武隈川へ流れる延長10km、流域面積59km²の一級河川である。沿川には福島市の中心市街地をはじめ住宅地や農地が集中しているが、昭和61年8月の台風10号や令和元年10月の東日本台風をはじめとする度重なる洪水により浸水被害が発生している。

このため、阿武隈川合流部からL=4.8km区間を河川整備事業区間と定め、昭和63年度から河川整備を行っており、一定の整備効果が発現している。

阿武隈川合流部よりL=1.6km上流には、河積を阻害している5径間の引き上げ式ゲートによる取水堰（鳥谷野堰）があり、一連の河川整備を行う上で、取水堰の移設による改築が必要となっている。

(2) 業務の目的

本業務は、事業実施中の一級河川濁川において、河川整備の支障となる取水堰の移設候補地における予備設計を行うものである。

(3) 業務の課題

- ① 取水堰の設置にあたり、建設費だけでなく利水者の維持管理費のコスト縮減にも配慮した設計が必要である。
- ② 取水堰を人家が連担する市街地に設置することを踏まえ、騒音、振動等に配慮するほか、狭小な施工ヤードにおける効率的な施工に配慮した施工計画が必要である。
- ③ 濁川は、短時間豪雨による急激な水位上昇が発生する河川であり、このことを踏まえた施工計画が必要である。

3 評価テーマ

(1) コスト縮減の検討にあたっての留意点

(2) 地域特性を踏まえた効率的な施工計画の検討にあたっての留意点